

東急線沿線お出かけ節電プロジェクト「OFF & GO」アクション 家の電気を消してお出かけすることで誰もがおトクに楽しく節電に参加できます ～東急線沿線の145店舗にて使える節電クーポンをプレゼント！～

東急株式会社
株式会社東急モールズデベロップメント
株式会社東急パワーサプライ

東急株式会社（以下、「東急」）、および株式会社東急モールズデベロップメント（以下、「TMD」）、株式会社東急パワーサプライの3社は、今冬に予想される電力需給ひっ迫という社会課題を踏まえ、家の電気を消して、商業施設へのお出かけ（「OFF & GO」アクション）を提案する「東急線沿線お出かけ節電プロジェクト」（以下、「本プロジェクト」）を2022年12月1日（木）から2023年3月31日（金）の4か月間、実施します。

本プロジェクトは、環境省が提唱する「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」に賛同し、東急とTMDが運営する渋谷ヒカリエやグランベリーパークなどの商業施設のテナント145店舗（11月25日時点）で使えるおトクな「節電クーポン」を特設サイトより発行するものです。家の電気を消して、商業施設などにお出かけすることで、誰もがおトクに楽しく過ごしながら「節電行動」に参加できるものと期待しており、環境省が推奨する「ウォームシェア」の生活スタイルを具現化する取り組みです。

本プロジェクトでは、各商業施設内、東急線車内にあるTOQビジョンなどグループの媒体を通じた周知活動に加えて、この取り組みに賛同をいただいている東京電力エナジーパートナー株式会社との協業により広く生活者のみなさまに参加いただけるように取り組んでいきます。

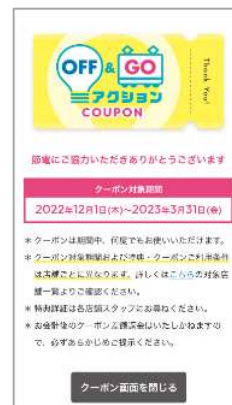
東急は、本年3月に発表した「環境ビジョン2030」において、環境と調和する街のコンセプトとして、「なにげない日々が、未来をうごかす」を掲げ、環境に良い行動が特別な負担感なく選択でき、誰もが持続可能な社会と地域環境の再生に貢献できるまちづくりを目指しています。

今後さまざまなステークホルダーと社会課題解決に向け連携し、多様なニーズに対応した新たな価値の提供を行うことで「選ばれ続ける東急線沿線」の実現を目指します。

本プロジェクトの詳細は別紙の通りです。



▲プロジェクト告知イメージ



▲節電クーポンのイメージ

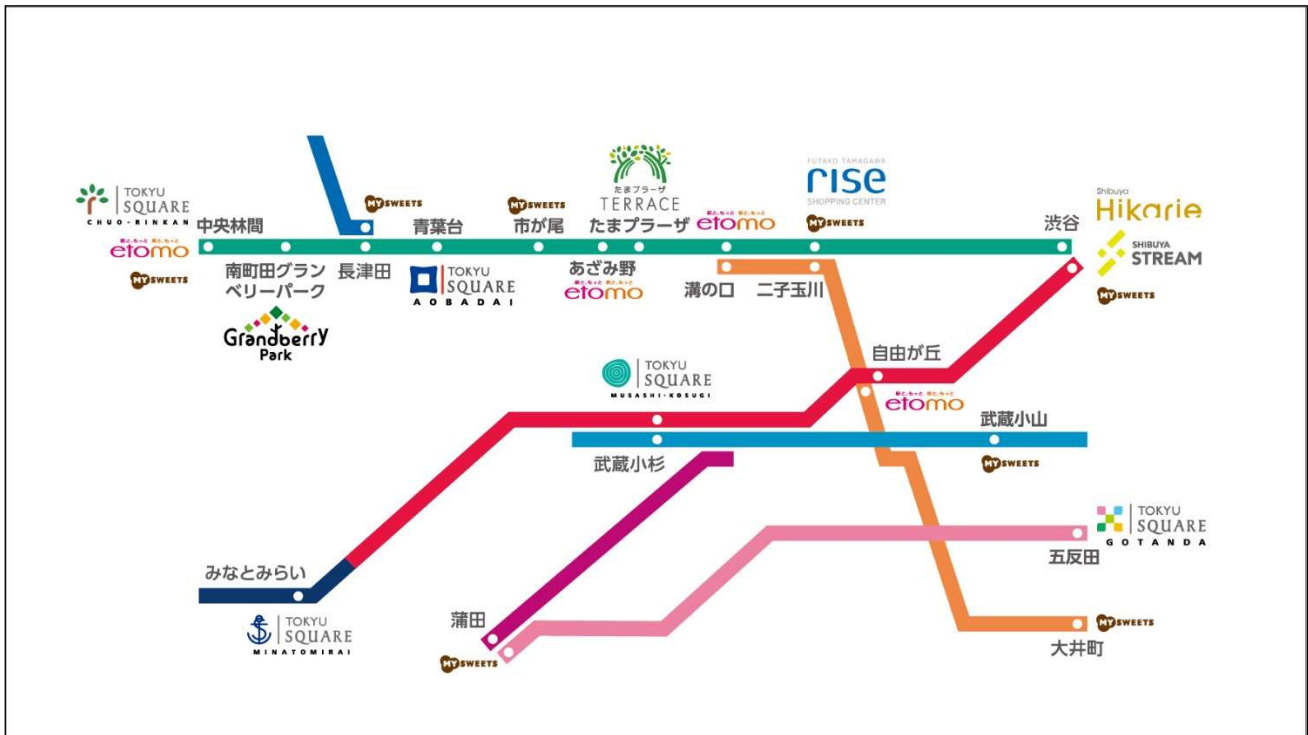
以上

【別紙】

■本プロジェクトの概要

内容	東急(株)グループの主要商業施設などの参加テナントが節電となるお出かけを誘発する優待を発行する節電プロジェクト
実施時期	2022年12月1日(木)～2023年3月31日(金)
参加施設等	・二子玉川ライズ S.C. ・たまプラーザ テラス ・青葉台東急スクエア ・グランベリーパーク ・みなとみらい東急スクエア ・武蔵小杉東急スクエア ・渋谷ストリーム ・渋谷ヒカリエ ・エトモ ・五反田東急スクエア ・中央林間東急スクエア ・MY SWEETS 他
参加テナント数	145店舗(2022年11月25日時点)
告知方法	① 東急線車内広告(TOQビジョン) ② 各施設のポスター、ホームページ ③ 本プロジェクト特設サイト ④ 東急線アプリ ⑤ 東急でんき&ガス アプリ会員 など

※参加テナント、参加施設、告知方法は期間中変更することがございます。



■本プロジェクト参加方法

特設サイトトップページからお出かけする施設の対象店舗を確認し、「クーポンを表示する」ボタンからクーポンを表示し、対象店舗からの特典を受け取ります。クーポンは対象期間中何度でも使用することができます。

特設サイト: <https://setsuden.tokyu.co.jp>

■クーポン例【渋谷ストリーム対象店舗の一部を抜粋】

- ・Bar & Dining「TORRENT」 :お会計より10%OFF
 - ・クラフトビールタップ グリル&キッチン :クラフトビール1杯サービス
 - ・The Room COFFEE & BAR :ソフトドリンク1杯サービス
- その他、施設ごとに特典をご用意しておりますので特設サイトをご覧ください。

【参考】

■「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」(脱炭素de豊かな暮らし運動)とは

環境省は2050年カーボンニュートラルおよび2030年度削減目標の実現に向けて、本年10月に提唱するもの。国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を促すため、衣食住にわたる国民の将来の暮らしの全体像「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後」を明らかにし、具体的なアクションを提案するとともに、自治体・企業・団体等の参加の下、脱炭素化による豊かな暮らし創りに向けた取組を展開し、新たな消費・行動の喚起とともに、国内外での脱炭素型の製品・サービスの需要創出にもつなげていくことを目的とする。

https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/

■「ウォームシェア」とは

家族やご近所どうしがひとつの部屋・場所に集まって過ごすことで、エネルギー消費を減らせるだけでなく、コミュニケーションも深まることやまちの活性化に繋がることを目指している取り組み。

<http://warmshare.jp/>

■「環境ビジョン2030」

東急が環境と調和する街のコンセプトとして、「なにげない日々が、未来をうごかす」を掲げ、環境に良い行動が特別な負担感なく選択でき、誰もが持続可能な社会と地域環境の再生に貢献できるまちづくりを目指し2022年3月に発表したビジョンです。

2030年までにCO2排出量46.2%削減(基準年度2019年度比)・再エネ比率50%、2050年までにCO2排出量実質ゼロ・再エネ比率100%を目指し、循環型社会実現に向けた目標も新たに設定し、これらの取り組み目標達成のため「アクション11」を定めています。

<https://www.tokyu.co.jp/company/news/list/Pid=20220328-1.html>

以上